

光ファイバ心線対照ソリューション



背景と主な機能

光ファイバ配線の現場では、実装済みの配線がいつも設計図通りに接続されているとは限らず、実配線が設計通りに接続されていることを、トラフィックを中断することなしに確実に確認することが求められる場合があります。エクスフォ製の心線対照ソリューションは、このような要求に応じて開発され、主に以下の機能を有しております。

- 光ファイバの心線対照機能(トーン発生器とファイバ・ファインダーを組み合わせ使用)
- 光ファイバの活線・ダークファイバ判別機能 (ファイバ・ファインダー)
- パワーメータ機能 (ファイバ・ファインダー)

製品構成

- 1) ファイバ・ファインダー(live fiber detector)LFD-300
- 2) トーン発生器(tone generator)TG-300

動作原理

一般的にシングルモード光ファイバは、これに屈曲を与えた場合、一定の挿入損失を示します(図2参照)。この現象を利用し、エクスフォのファイバ・ファインダーは挿入損失の変化をモニターすることにより、活線の心線対照を行います。

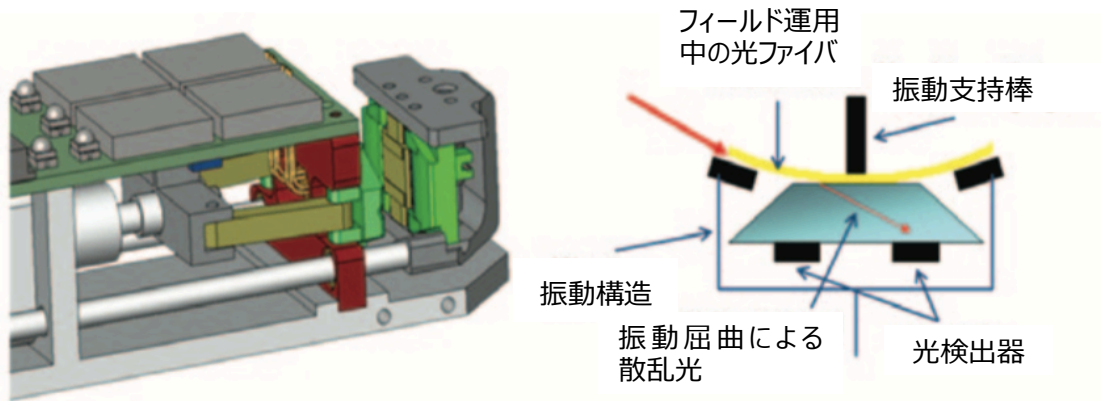


図1 基本メカニズム

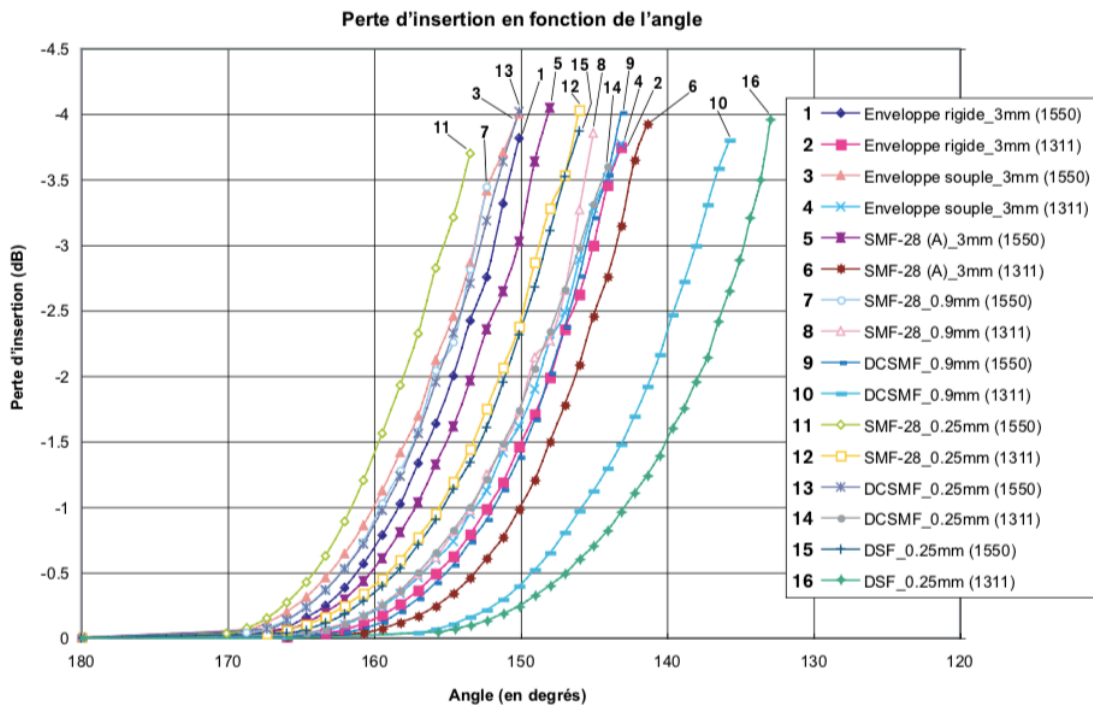


図2 .光ファイバの屈曲と挿入損失の相関

特徴・メリット

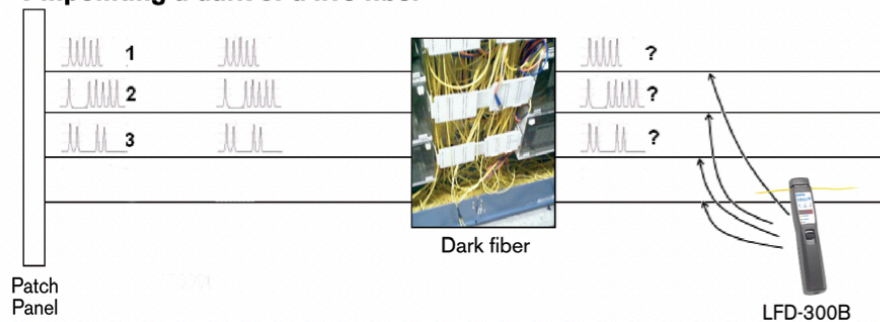
運用中の通信サービスを中断することなく心線対照が可能

低挿入損失 < 1.0dB(あらゆるコード形態、通信波長帯、SMFに対応)

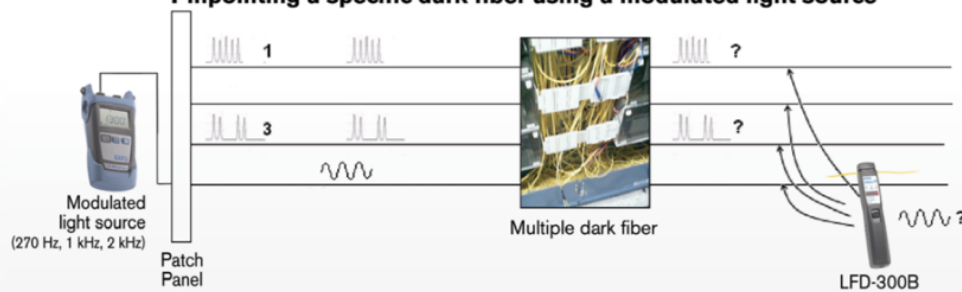
短いテスト時間 < 6秒

使用例

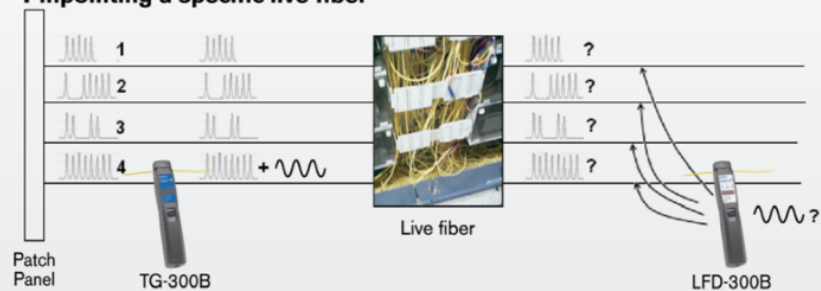
Pinpointing a dark or a live fiber



Pinpointing a specific dark fiber using a modulated light source



Pinpointing a specific live fiber



基本仕様

対応コード：0.9mm～3.0mm

挿入損失：0.3dB@1310nm, 0.5dB@1550m, 1dB@最大保証値

光パワーレンジ：+25～-35dBm

パワー測定リピータビリティ：±1dB

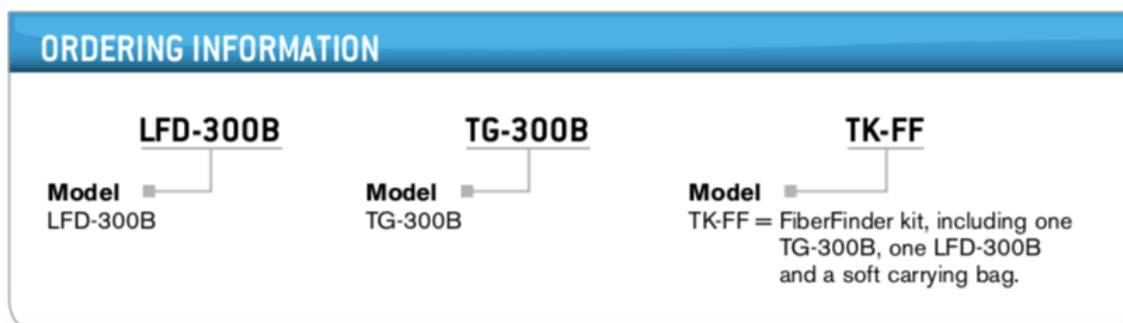
測定所要時間：<6秒

サイズ：245mm x 45mm x 55mm

重量：350g

動作温度範囲：0～50℃

保管温度範囲：-40～70℃



<お問い合わせ先>
セブンスックス株式会社
〒106-6117 東京都港区六本木6丁目
10番1号 六本木ヒルズ森タワー17階
ホームページ：www.sevensix.co.jp
E-mail：info@sevensix.co.jp
東京営業部TEL：03-6721-1077
大阪営業部TEL：06-6195-3610